

第 39 卷 第 4 号

(通卷 第 435 号)

Vol. 39 No. 4

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 39 年 4 月 April 1964



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和三十九年四月十五日印刷
昭和三十九年四月二十日発行
第三種郵便物認可

目 次

布 万 里 子: フクロゴケ亜属 (ウメノキゴケ属) の地衣成分相.....	97
井 上 浩: 日本産苔類ノート (4)	105
大井 次三郎・阪本寧男: ミズタカモジの分類と生態	109
李 永 魯: ススキ属の分類学的研究 (1)	115
松 山 庫 三: 牧野標本館雑記 (11).....	124
雑 報...104	
新 刊...103, 108, 128	
正 誤...104	

Contents

Mariko NUNO: Chemism of <i>Parmelia</i> subgenus <i>Hypogymnia</i> Nyl.	97
Hiroshi INOUE: Miscellaneous notes on hepatics of Japan (4)	105
Jisaburo OHWI & Sadao SAKAMOTO: Taxonomy, ecology and distribution of <i>Agropyron humidum</i> Ohwi	109
Yong No LEE: Taxonomic studies on the genus <i>Miscanthus</i> (1)	115
Kozo HIYAMA: Miscellany from Makino Herbarium (11)	124
News...104	
Book Review...103, 108, 128	
Errata...104	

〔表紙カットの説明〕 Osbeck 氏の“中国及び東印度への旅”からとった *Barleria cristata* L. の図。この学名は著者は規約によって L 氏となっているが、実際は O 氏によって最初に定められたもので、汎熱帯性の草の名として今も生きている。(津山 尚)

[Explanation of the cut on the cover] A facsimile of the plate 8 of Osbeck's 'A Voyage to China and the East Indies' vol. 1 (1771, English ed.) showing *Barleria cristata* L. This binomial is actually named by Osbeck in his Swedish ed. 1757, and being universally accepted since then for this pretty widely spread tropical weed. (T. Tuyama)

投 稿 規 定

1. 論文の投稿者は原則として本誌 1年 以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注には著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴り、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交り、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく 400 字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼込むこと。原図の説明文は 2 部を作製し、1 部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に 10 字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 本論文に限り別冊 50 部を進呈します。それをこえる部数については実費を著者で負担のこと。
 - a. 希望される別冊の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けません。
 - b. 雑録の別刷は 1 頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成します。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求しますから印刷所へ御送金下さい。御送金の後に別刷を郵送します。
11. 送稿や編集に関係した通信は 東京都新宿区柏木 4 丁目 600, 東京薬科大学 藤田路一あてのこと。

編 集 員

Members of Editorial Board

朝比奈泰彦 (Yasuhiko ASAHINA)

編集員代表 (Editor in chief)

藤田路一 (Mitiiti FUJITA)	原 寛 (Hiroshi HARA)
久内清孝 (Kiyotaka HISAUCHI)	伊藤洋 (Hirosi ITO)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	前川文夫 (Fumio MAEKAWA)
佐々木一郎 (Ichiro SASAKI)	津山尚 (Takasi TUYAMA)

昭和三十九年四月十五日印刷
昭和三十九年四月二十日発行
第三種郵便物認可
（毎月二十日発行）

「植物研究雑誌」第三十九巻 第四号

定価 一〇〇円

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号 1 部 100 円，増大号は別に定めます。
- 2) 1 ケ年分（雑誌普通号及増大号を含む 12 回分）960 円（送料別）。
- 3) 代金払込は，東京都目黒区上目黒 8 の 500 津村研究所（振替東京 1680）宛に御送り下さい。郵税は 1 冊 6 円の割で加算願います。

All communications to be addressed to the Editor
Dr. Yasuhiko Asahina, Prof. Emeritus, M. J. A.
Tsumura Laboratory, 8-500, Kamimeguro, Meguro-ku, Tokyo, Japan.

昭和 39 年 4 月 15 日 印刷
昭和 39 年 4 月 20 日 発行

編集兼発行 佐々木 一郎
東京都大田区大森調布鶴ノ木町 231 の 10

印刷者 小山 恵 市
東京都新宿区筑土八幡町 8

印刷所 千代田出版印刷株式会社
東京都新宿区筑土八幡町 8
電話 { (269) 1851 番
() 1852 番

発行所 津 村 研 究 所
東京都目黒区上目黒 8 の 500
(振替 東京 1680)

定 価 100 円

不 許 複 製